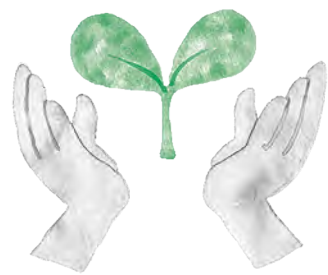


地域の子は地域で 健やかに育てよう！



敦賀市少年愛護センターでは、家庭・学校・地域をはじめ、青少年育成団体や関係機関と一体となって青少年の健全育成や非行の未然防止に取り組んでいます。

地域での見守り活動にご協力をお願いします！

登下校時に交差点や危険な箇所立ち、交通事故や不審者などから子どもたちの安全を見守る「見守り活動」が各地域で行われています。

子どもたちが安心して成長できるよう、地域の皆さんの活動への参加をお願いします。

また、声掛け事案が発生しやすい夕方に、大人が誘い合って、屋外で作業する、散歩するなどの「夕方見守り運動」への協力もお願いします。

子どもの成長に伴う変化や接し方を学びませんか

幼児期から小学校、そして中学校に入学する頃までの子どもたちの成長過程で、気を付けたこと、心がけなければならぬことなどを、家庭教育指導員が施設や団体の会合などに伺い、お話しします。希望される方は少年愛護センターまでご連絡ください。

子どもや子育てに関する悩み相談

子どもの性格や行動、心身の悩み、問題行動や非行、しつけや家庭教育など、いろいろな悩みの相談に家庭教育相談員が応じます。

相談内容

「いじめにあっている」「友達関係」「金遣いが荒くなっている」「学校へ行かない」「暴力をふるう」「帰りが遅い」「タバコを吸う」「子育て全般」など

相談日時

火～土曜日 9時～16時

相談方法

【電話相談】
0120-090523
23・0189

【メール相談】
k-sodan@ton21.ne.jp

【来所相談】
少年愛護センター相談室
(プラザ萬象2階)

※面談を希望する場合は、事前に電話でご連絡ください。

補導活動の様子

※補導日誌から抜粋

〇月×日

市内量販店のゲームコーナーで、小学生2名（低学年）と幼児の3人組がゲームを楽しんでいたの、声をかけた。母親が買い物中だったので、「お金を遣いすぎないように、困ったことがあったら周りの大人を呼ぶように」と伝えた。しっかり返事をして笑顔だった。



「愛のひと声」 補導活動

家に早く帰ろうね！



少年愛護センターでは、年間を通じて補導員が2人1組で、青少年が集まりやすい市内の量販店、ゲームセンターなどを巡視して、帰宅が遅くならないようなどに青少年の非行防止のための声かけを行っています。



▲昨年度に実施した中国・台州市との児童親善交流の様子

国際交流に参加しませんか？

市では毎年、未来を担う児童たちが実際に国外での文化や生活を体験し、国際感覚を身につけてもらうために、国外の姉妹都市との児童交流を行っています。

国外姉妹都市との交流

敦賀市には、「港湾」というキーワードで繋がっている韓国・東海市、ロシア・ナホトカ市、中国・台州市の3つの国外姉妹都市があります。

各市との間では、親善使節団の相互派遣や芸術団の公演などの交流を行っており、姉妹都市盟約締結後10年ごとの節目の時には、市民使節団や文化芸術団の相互派遣などを行い、市民同士の交流を深めています。

子どもたちが国際感覚を学ぶ機会として

市では、毎年、姉妹都市のうち1都市と、夏休み期間を利用した児童親善使節団の相互訪問を行っています。

今年度の姉妹都市との相互交流の相手は、韓国・東海市です。下記のとおり、団員として東海市を訪問する児童を募集します。異国文化に触れ、新しい体験を試してみませんか。

トンヘ東海市ってどんなところ？

東海市は、韓国東海岸に位置し、1980年に北坪町と墨湖町が合併し誕生した港湾都市です。面積は約180km²で、人口は約9.5万人。韓国でも有数の観光地である武陵溪谷をはじめ美しい海や天然洞窟など雄大な自然と文化遺産を有しています。主産業はセメント工業で、港湾も整備され東海岸有数の港として発展しています。

敦賀市と東海市は、1981年4月に姉妹都市盟約を締結。以来、相互に親善使節団や職員を派遣するなど交流を深めています。



▲東海市の位置

今年度は、韓国・東海市と相互交流

児童親善使節団団員を募集します

- 派遣予定期間
7月26日(木)～7月31日(火)
(5泊6日)
- 対象児童
小学5・6年生 14人
(男子7人・女子7人)
- ※6年生優先・応募者多数の場合は抽選となります。
- 参加者負担金
30,000円
- ※パスポートの取得費用、健康診断料は含みません。
- 申込方法
4月初旬に各小学校で配布する募集のお知らせを確認し、お申込みください。
- ※日程は変更になる場合があります。
- 問合せ先
人道の港発信室
22・8129